

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

| NO | 会計 | 款 | 項 | 目 | 施策 | 事務事業名 | 担当課 | 主要 施策 対象 | うち多 額の 経費 対象 | ①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など） | 26年度決 算額[千 円] | 27年度決 算額[千 円] | 総合評価 | ①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容 | 28年度予 算額[千 円] |
|----|----|---|---|---|----------------------|------------------|-------|----------------|-----------------------|---|---------------------|---------------------|--------|---|---------------------|
| 1 | 一般 | 3 | 2 | 1 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 児童総務事務に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①保育認定を受けた子どもにおいて必要な助成を行う。 ②必要な方に適正に助成を行うため、リーフレットなどで周知を行う必要がある。 | 9,592 | 12,456 | 6精査・検証 | ①平成27年度は子ども・子育て支援新制度初年度であり、事務は適正に実施されたが、今後効率的な事務の実施が必要である。 ②子ども・子育て支援新制度を踏まえ、あらたに実施する実費徴収の助成金事業について、適正に実施していく。 | 3,966 |
| 2 | 一般 | 3 | 2 | 1 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 民間保育所等の補助に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①民間保育所等の運営等に補助を行う。 ②保育需要の増大から、保育の質を確保しながら、積極的な受け入れを働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。 | 144,568 | 137,191 | 7拡充 | ①様々な保育需要に対応し、質の向上を図る必要がある。 ②待機児童解消の対応策の一つとして、保育士の確保、離職防止等を図るための補助を充実する必要がある。 | 197,489 |
| 3 | 一般 | 3 | 2 | 1 | 131豊かな人間性を育む幼児教育の充実 | 私立幼稚園等に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①幼稚園保育料及び運営費に関する補助を行う。 ②私立幼稚園への市単独補助分については、妥当性について検討していく必要がある。 | 277,718 | 276,770 | 6精査・検証 | ①市の単独補助分の妥当性については、絶えず検証していく必要がある。 ②市の単独補助分の妥当性について引き続き検討を行う。 | 307,329 |
| 4 | 一般 | 3 | 2 | 1 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 病児保育に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①病気の回復期にあるが、集団保育で受け入れられない児童を病院内にて保育する。 ②利用ニーズのある病児保育を実施し、子育て支援の充実を図る必要がある。 | 7,225 | 7,225 | 7拡充 | ①「鎌ヶ谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、病後児保育のみではなく、病児保育を実施していく必要があるため。 ②平成28年12月の病児保育の実施に向けて、実施医療機関、白井市と調整を進め、円滑な実施を行う。 | 7,774 |
| 5 | 一般 | 3 | 2 | 1 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 民間保育所整備助成事業 | 幼児保育課 | ○ | ○ | ①待機児童解消のため、民間保育所を誘致し、保育所の整備に必要な助成を行う。 ②保育需要の増大に対応するため、民間保育所の整備を進め、待機児童の解消を図る必要がある。 | 51,000 | 172,623 | 7拡充 | ①平成28年4月待機児童ゼロを達成することができたが、継続して待機児童解消を図るため民間保育所の整備が必要である。 ②高まる保育需要に対応するため、引き続き民間保育所の誘致を進める必要がある。 | 184,587 |
| 6 | 一般 | 3 | 2 | 2 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 地域型保育整備助成事業 | 幼児保育課 | ○ | ○ | ①待機児童解消を図るため、地域型保育事業1施設を公募により整備し、改修費等の助成を行う。 ②3歳未満児の保育需要が高く、利用申込みが増加しているため、さらなる地域型保育事業の整備が必要である。 | 28,598 | 176,845 | 7拡充 | ①待機児童解消のため、需要の高い3歳未満児を対象とする地域型保育事業を整備する必要がある。 ②平成28年度以降も、地域型保育事業を整備するとともに、運営費の補助を行っていく必要がある。 | 265,085 |
| 7 | 一般 | 3 | 2 | 2 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 施設型給付費に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①公立保育園以外の保育所に入園している児童の給付費を支払う。 ②保育需要の増大から、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。 | 0 | 541,563 | 7拡充 | ①小規模保育事業の整備は、待機児童解消に貢献し、今後も増加する保育需要に対応する必要がある。 ②民間保育所に入所している児童に係る給付費の支払いをしていく。 | 713,448 |
| 8 | 一般 | 3 | 2 | 4 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 保育園総務事務に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①保育園の運営に係る事務について、システムの運用により適正な事務を行う。 ②保育料システムを改善し、適正な管理を行う必要がある。 | 7,121 | 1,987 | 6精査・検証 | ①新制度開始に伴う保育料システムの変更については適切に実施されたが、より効果的なシステムの改善が必要である。 ②引き続きシステムの改善を行い、適正な支給認定事務、保育料関係事務等を行う。 | 1,859 |
| 9 | 一般 | 3 | 2 | 4 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 市立保育園の管理運営に要する経費 | 幼児保育課 | ○ | | ①市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう管理運営を行う。 ②保育需要の増大から、積極的な入所を働きかけ、待機児童の解消を図る必要がある。 | 349,052 | 342,622 | 6精査・検証 | ①市立保育園の効率的な管理運営方法については、絶えず検討する必要がある。 ②効率的な管理運営方法について、費用対効果も含め、引き続き検討を行う。 | 366,050 |
| 10 | 一般 | 3 | 2 | 4 | 113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進 | 中高齢者交流保育事業に要する経費 | 幼児保育課 | | | ①各市立保育園に1名の中高齢者を保育士を補助する職員として配置する。 ②中高齢者の活用方法について検討を行う。 | 1,558 | 1,500 | 6精査・検証 | ①中高齢者の持つ知識や経験を保育園の運営に活用する方法について検証する必要がある。 ②引き続き、園や園児への影響を検証する。 | 1,651 |

| NO | 会計 | 款 | 項 | 目 | 施策 | 事務事業名 | 担当課 | 主要 施策 対象 | うち多 額の 経費 対象 | ①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など) | 26年度決 算額[千 円] | 27年度決 算額[千 円] | 総合評価 | ①評価の理由 ②平成28年度に取組む改革・改善内容 | 28年度予 算額[千 円] |
|----|----|---|---|---|------------------------------|---------|-------|----------------|-----------------------|--|---------------------|---------------------|--------|---|---------------------|
| 11 | | 3 | 2 | 4 | 113健やかに子ども が育つ児童福祉の 推進 | 保育園改修事業 | 幼児保育課 | ○ | ○ | ①市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう施設の改修を行う。 ②工事単価の高騰、施設老朽化に伴う実施計画外の緊急対策 | 0 | 15,584 | 6精査・検証 | ①市立保育園の効率的な管理運営方法については、絶えず検討する必要がある。 ②第3実施計画に基づき事業を執行する。他園での工事を参考に工期の縮減、コストダウンを行う。 | 70,111 |